



**新理事長に岩切氏が就任。  
 市場活性化対策を中心に審議を行う。**



理事長に就任した  
 岩切 宏悦 氏

本年5月22日(水)、東京都千代田区の弘済会館にて、平成25年度カラオケ使用者連盟通常総会が開催された。

全国より代議員が招集され、本総会は定款第26条に則り進行された。平成24年度事業報告、同収支決算報告、平成25年度事業計画案、同予算案、役員改選といった5議案について審議された。

第5号議案の役員改選にあたっては、常務理事で東京都代議員の岩切 宏悦氏が、鈴木 武夫 前理事長の後任として新理事長に就任することが決まった。議題以外にも、カラオケ市場活性化対策を中心に、カラオケ喫茶分科会の発足などの課題について定刻いっぱいまで論議が行われた。

平成25年度  
**通常総会を開催**

**総会後の懇親会は、参加者同士が  
 交流を深める場となった。**

懇親会挨拶に立った岩切理事長は、「鈴木前理事長の後を受け継ぎ、当連盟とカラオケ市場の発展を目標に業務を遂行して参りたい。日本経済は株価上昇など、回復が期待されるものの、業界の置かれる状況は未だ厳しく衰退傾向にある。市場の活性化には、集客を促すイベントが必要であり、当連盟としては各会員へ企画の提案を行うと共に、会員主体のイベント告知をバックアップして参りたい。今年度策では、9月から全国で実施される市場活性化キャンペーンに協賛する。また、カラオケ喫茶やカラオケ教室については分科会を発足させ、情報収集に努めたい」と抱負を述べた。

続いて来賓を代表して、文部科学省 菊 様、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会 濱田 会長様からご挨拶を頂き、一般社団法人日本音楽著作権協会 小島 副本部長様の乾杯発声により歓談の宴となった。関係者同士が情報交換を行う和やかな雰囲気となった中、「カラオケ市場の活性化」「生涯学習としてのカラオケ利用」や「震災復興支援」などについて、熱く語り合う場面も見られた。



ご祝辞を頂いた文部科学省  
 生涯学習政策局生涯学習推進課  
 菊 浩明 様



ご祝辞を頂いた全国社交飲食業  
 生活衛生同業組合連合会  
 会長 濱田 康喜 様



乾杯挨拶を頂いた 一般社団法人  
 日本音楽著作権協会 業務本部  
 副本部長 小島 芳夫 様



懇親会にて歓談の様子

**全国11エリアで平成25年度  
 通常総会を開催**

平成25年5月22日(水)に開催された、本部通常総会の議決を受け、全国11エリアにて通常総会を開催しました。各会場では平成24年度活動報告、同収支決算報告並びに監査報告、平成25年度事業計画案、予算案について、説明と審議が行われました。

**役員一覧**

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 理事長：岩切 宏悦 (東京都)  | 理事：市川 信司 (静岡県) |
| 常務理事：毛利 泰介 (福岡県) | 深田 昌造 (滋賀県)    |
| 大田 哲也 (香川県)      | 山本 雅之 (兵庫県)    |
| 理事：清水 義美 (北海道)   | 常盤 欣吾 (広島県)    |
| 大元 節郎 (宮城県)      | 監事：奥村 健史 (大阪府) |
| 森山 邦和 (新潟県)      | 川端 精二 (石川県)    |
| 内田 陽司 (埼玉県)      |                |

## 平成25年度通常総会を開催

# 平成24年度事業報告

### 概要

カラオケ市場の活性化、会員店舗の利益向上策として、会員店舗へ「1曲200円運動」への参加を呼びかけました。また宮城県において、カラオケ大会を開催し、被災地の方々へ歌を通してコミュニケーションを図る場を提供しました。その他、音楽著作権の啓蒙運動や会員組織基盤の拡充などの活動を行いました。

### 事業推進

文部科学省が実施する「まなびピア」の参加事業として、11月18日(日)、宮城県仙台市 仙台市民会館を会場に『全国生涯学習カラオケ大会2012in宮城』を開催しました。これは例年、「生涯学習としてのカラオケ利用」を楽しんでいる方々に発表の場を提供することを目的に行っている催しですが、今回は前年に続き被災地を応援しようとの思いで宮城県を開催地に実施しました。当日は約400名の来場者が見守る中、全国からの予選通過者50組が熱戦を繰り広げました。

### 組織の拡充

平成24年度も、「全国カラオケ事業者協会」の協力を得て、更なる組織の強化と拡充を目指し、加入申込促進の継続を図った結果、新規会員数は1,744となりました。廃業に伴う退会件数は941と依然多いものの、九州エリアが顕著に会員増加傾向にあり、本年度末の有効会員数は過去最多の7,588となりました。

入会者については、全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会への賛助会員登録を勧め、共に社交場の環境衛生と社会基盤の構築を目指すものとなりました。

### 広報活動

会員同士の情報共有と意思疎通を図ることを目的とした機関紙を作成し、第27号を9月1日、第28号を12月1日に会員へ配布しました。

本機関紙には、通常総会の決議報告、生涯学習カラオケ大会の受賞発表、市場活性化に繋がるキャンペーン実施要項などを掲載

【収入の部】		
科目	決算額	備考
1. 会費収入	23,204,170	
1) 入会金	872,000	平成24年度入会数 1,744店舗
2) 正会員費	22,332,170	有効店舗7,588店舗
2. その他収入	4,129,617	事業収入、預金利息ほか
3. 当年度収入合計	27,333,787	
【支出の部】		
科目	決算額	備考
1. 事業費	12,759,426	
1) 会議費	479,414	総会・理事会
2) 旅費・交通費	665,960	宿泊・交通費
3) 広報費	632,750	機関紙発行
4) 事業推進費	2,098,732	生涯学習フェスティバル
5) 組織強化費	1,374,500	カレンダー
6) 適法利用促進費	996,500	啓蒙チラシ
7) 市場活性化対策費	1,500,000	1曲200円運動協賛
8) 賛助会費	5,011,620	賛助会費支払額
2. 一般管理費	11,462,687	
1) 職員給与手当	6,500,000	職員給与
2) 事務用品費	339,230	一般事務用品
3) 消耗品費	42,513	一般消耗品
4) 通信費	2,025,315	電話・郵送※
5) 印刷費	227,850	封筒
6) 渉外費	317,451	慶弔費
7) 運送費	895,541	送料
8) 雑支出金	1,114,787	信販手数料・振込手数料
3. 当年度支出合計	24,222,113	
4. 当年度収支差額	3,111,674	
5. 前年度繰越額	4,867,961	
6. 翌年度繰越額	7,979,635	

し、会員同士の情報共有と連帯強化を図りました。また、年末には問い合わせフリーダイヤルを会員に周知させる目的で作成した「2013年版カレンダー」を配布しました。

### 著作権啓蒙

新規入会店舗に対する「音楽著作物利用許諾契約」の有無を確認後、未契約店に対しては締結推進と使用料の納付徹底を呼びかけました。また、音楽著作物使用料の適正な支払を呼びかけるチラシを作成し、会員をはじめとしたカラオケ施設へ配布しました。全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会よりJASRAC使用料滞納の事実が報告された会員については、内容を通知し、JASRACと連携して滞納解消を図りました。

# 平成25年度事業計画

### 事業指針

・組織の強化と拡充を目標に掲げ、カラオケ設置店の全国組織としての強固な組織基盤を固める。

・「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進」「カラオケを通じた文化振興活動の推進」をテーマに事業を展開する一方、会員の利益向上に役立つ活動を研究し実践する。

・「カラオケ使用者を取り巻く諸問題の解決」について継続検討を行い、団体としてその解消に努める。

### 事業計画

1. 各エリア理事並びに都道府県会長が中心となり、会員拡大を行うと共に全国社交飲食業生活衛生同業組合連合会の組織拡大に協力する。

2. 来る高齢化社会の到来に向けてカラオケ利用を更に促すため、カラオケ喫茶や教室との連携を強め、部会として発展させる。

3. 今秋、若手県で開催予定の、「全国生涯学習ネットワークフォーラム『まなびピア2013』」に参加し、被災地へ歌を通じた交流の場を提供する。

4. 会員が主催する生涯学習を目的とした、カラオケイベントを上級団体として後援する。また、ホームページを立ち上げ、イベント開催を応援するとともに活動を報告する。

5. 関連団体と情報交換を行い、趣旨を同じくする事業を共同で実施する。

6. 音楽著作権法の啓蒙普及活動を行うと共に、JASRAC著作物使用料の不払い解消に協力する。

7. 会員相互の意思疎通を図るため、年2回機関紙を発行する。

【収入の部】		
科目	金額	備考
会費収入	23,000,000	
入会金	500,000	500円×1,000店
正会員費	22,500,000	昨年度 22,332,170円
会費外収入	4,200,000	協賛事業収入及び協力金(410万円)
当期収入合計	27,200,000	
前期繰越額	7,979,635	
合計	35,179,635	
【支出の部】		
科目	金額	備考
事業費	21,500,000	
1) 会議費	1,000,000	総会、理事会他
2) 旅費・交通費	1,000,000	宿泊費、交通費
3) 広報費	800,000	機関紙発行
4) 事業推進費	2,100,000	まなびピア参加事業
5) 組織強化費	1,500,000	カレンダー
6) 適法利用促進費	2,000,000	啓蒙チラシ、団体協力
7) 市場活性化対策費	2,000,000	1曲200円運動
8) 部会組織費	3,000,000	カラオケ喫茶&教室の調査
9) 会員イベント応援費	3,000,000	カラオケイベント後援、HP開設
10) 賛助会費	5,100,000	全社連
一般管理費	12,100,000	
1) 職員給与手当	6,500,000	本部事務所員1名、アルバイト
2) 事務用品費	500,000	
3) 消耗品費	100,000	
4) 通信費	2,200,000	電話料金、機関紙発送費
5) 印刷費	300,000	封筒、入会申込書
6) 渉外費	300,000	慶弔費
7) 運送費	1,000,000	
8) 雑支出金	1,200,000	信販手数料、振込手数料
当期支出合計	33,600,000	
予備費	1,579,635	
合計	35,179,635	

8. 会員意識の向上とフリーダイヤル利用促進に繋がるオリジナルカレンダーを作成し、配布する。

9. 会員店舗の利益向上を目的に「1曲200円運動」を昨年同様実施する。

10. 会員の連帯意識向上に役立つ企画を研究し実行する。

# 岩手県にて、カラオケ大会を開催します。

## “まなびピア2013”に参加決定。



文部科学省が毎年、開催自治体と共に主催して行う、生涯学習イベント“まなびピア”「全国生涯学習ネットワークフォーラム2013」が、11月16日(土)、17日(日)を期間に、岩手県盛岡市のマリオス・盛岡市民文化ホールにて開催されます。当連盟はこの催しの参加事業として、11月30日(土)、岩手県盛岡市の岩手教育会館にて「全国生涯学習カラオケ大会2013 in 岩手」を開催します。

今年も、“カラオケを通じた被災地復興支援”と“生涯学習の場としてのカラオケ施設利用促進”をテーマに掲げ、東日本大震災被災地の復興支援、被災地応援の意味合いも込めた開催となります。

開催地区で行われる予選会の他に、テープ審査による予選も行います。下記応募内容をご覧ください、奮ってご応募ください。

### 全国生涯学習カラオケ大会2013 in 岩手 / テープ予選

内容 / エントリーする楽曲を自分の歌声でフルコーラス録音し、「曲名」「歌手名」「住所」「氏名」「年齢」「職業」「電話番号」を明記の上、下記事務所までへご郵送ください。

※応募テープは返却致しません。※テープ予選通過者(決勝大会出場権獲得者)には、事務局より連絡させていただきます。

資格 / エントリー費は無料です。但し、11月30日(土)に岩手県盛岡市で行われる決勝大会に出場できる方が対象となります。

締切り / 平成25年9月30日(月) ※当日消印有効

送付先 / 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11 目黒西口マンション2号館503

カラオケ使用者連盟 本部事務所 「カラオケ大会2013 / テープ予選」係

## お便り掲示板

ここでは、会員の皆様からお寄せ頂いたお便りをご紹介します。オリジナルのアイデアを加えることで、カラオケは“売上げの強い味方”となってくれるはず。是非、お客様へのサービスの参考にしてください。

当連盟では、“集客・売上向上に繋がるアイデア”を随時募集しています。会員間で情報共有できるご提案をお聞かせください。尚、お寄せ頂いたお便りは、本機関紙でも紹介させていただきます。お名前をご希望がない限り、匿名扱いとさせていただきますので、どしどしお寄せ下さい。

◎お便りは、本部事務所「お便り掲示板」係まで。

情報を提供者には、吸水性に優れた“オリジナルコースター10枚組”を進呈します。

### お友達をご紹介でサービス

お客様にお友達を誘って頂いて来店された場合、“ご紹介のお礼”としてお店で用意したサービスを差し上げています。お客様にも喜んで頂き、再来店に繋がっていると思います。

また、カラオケで5~6曲歌ってもらったら、おにぎりや焼きそばを“少しずつ”お皿に盛るなど、お客様の歌う意欲を高める工夫をしています。

カラオケ喫茶(大阪府)

### カラオケは重要な売上です。

近年はカラオケをセット料金に組み込んだり、歌い放題にしている店が増えていますが当店は違います。

カラオケが重要な売上になっているので、1日に何曲歌って頂くか目標を決めています。かわき物のサービスや、5曲歌ったら1曲サービス券など、カラオケ1曲で料金を頂いても満足して頂けるように考えています。

スナック(東京都)

### お店でイベントを企画

不定期で、お客様感謝イベントを行っています。

期間中、カラオケで歌った回数をポイントにして、ポイントに応じたサービスを用意しています。イベント時の売上から効果を実感しています。複数で参加するイベントの時には、お知り合いを連れて来て頂くきっかけにもなるので集客にも繋がっていると思います。

ラウンジ(福岡県)

## 音楽著作権未払い・滞納は絶対にやめましょう

カラオケを利用する店舗が支払っている音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者(作詞・作曲家)へ分配され、新しい作品づくりの糧となっています。

当連盟ではカラオケを利用する全ての店舗に、音楽著作物使用料の未払いや滞納防止を呼びかけています。

会員各位におかれましても、自店はもとより、同業他店に対しても使用料の支払いや滞納解消を呼びかけください。

## ◆お知らせ◆

当連盟の前理事長、鈴木 武夫 様が、平成25年6月24日、66歳にて永眠されました。

鈴木前理事長は当連盟の常務理事を経て、平成19年5月から平成25年5月までの3期6年間、理事長をお勤め頂くと共に、カラオケ業界の発展に貢献されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

# キャンペーンに参加して、集客・売上向上にご活用ください



当連盟は、9月から11月を開催期間に全国で実施される「カラオケリクエストチケットで歌って LUCKYキャンペーン!」に協賛しています。

昨年行われた同種のキャンペーンが好評だったことから、期間の延長、また当選本数を“1000本”に増加するなど、バリューアップしての開催となりました。既存の応募枠に加え、各店舗や施設で景品を用意して抽選を行うなど、工夫次第でイベントの魅力が更にアップします。是非、集客・売上向上イベントとしてご活用ください。

**キャンペーン実施期間**  
**2013年9月1日(日) ~ 11月30日(土)**

このキャンペーンは文字通り、応募者から抽選で1000名の方に1万円分の商品券をプレゼントするものです。チケット上部が応募券の専用「カラオケリクエストチケット(5曲券)」で歌ってもらい、名前と連絡先を記入して応募頂きます。

キャンペーン“実施ツール”として、「キャンペーンポスター」「リクエストチケット」「ボトルネック」「啓発ポスター」「集客ポスター」をセットにご用意しましたので告知やイベント開始時にご使用ください。詳しい内容については、同封の「説明書」または「キャンペーンポスター」をご参照ください。

## 実施ツール



▲集客ポスター1枚  
170×370mm



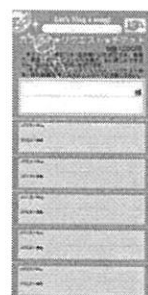
▲啓発ポスター1枚



▲促進キャンペーンポスター1枚 B3



▲ボトルネック 50個  
50×50mm



▲リクエストチケット 50枚  
70×145mm

## 会員の実施するカラオケ大会、コンテスト、発表会などのイベントを応援します!

お店や施設で開催する“カラオケイベント”をお知らせください。

当連盟へ後援申請を頂き、承認させて頂いたイベントには「カラオケ使用者連盟賞」として表彰状やトロフィーなどをご用意致します。

後援申請をご希望の方は、必要書類を送付致しますので、郵送またはFAXにてイベントの概要と送付先をお知らせください。

また、カラオケイベントの開催予定や開催後の結果発

表を当連盟としても広報致します。こちらについても、ご希望の方には所定用紙を送付致しますので下記までご連絡ください。

○問い合わせ○

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11

目黒西口マンション2号館503

カラオケ使用者連盟 「イベント」係り

TEL:03-3495-5695 FAX:03-3495-5694

## フリーダイヤルをご利用下さい。

経営者変更・移転・閉店など、当連盟への各種ご連絡は通話料無料のフリーダイヤルがご利用頂けます。

**0120-56-4056**

携帯電話・PHSからは 03-3495-5695